



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

令和5年4月3日

本資料の発表をもって解禁

信濃川河川事務所 令和5年度予算の公表

～大河津分水路の改修や令和元年東日本台風洪水に対する対策の推進 等～

令和5年度予算は3月28日に成立し、国土交通省関係の予算が公表されました。

信濃川河川事務所では、平成27年度より事業に着手している大河津分水路の改修として河口山地部掘削、第二床固の改築、橋梁架替等を実施します。

また、洪水時の安全性の向上のため、大河津分水路右岸の堤防強化対策や災害時の活動拠点となる長岡地区河川防災ステーションの整備を実施します。

さらに、令和元年東日本台風を受け、国・県・沿川市町村が連携して取り組む治水対策等を取りまとめた「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」（令和2年1月31日公表）に基づき、引き続き、長岡・小千谷市街地等の水位低下を図る河道掘削及び遊水地を推進します。

これらを実施するため令和5年度当初は、84億1千5百万円（そのうち、大河津分水路の改修に係る予算は72億5千万円）と令和4年12月に成立した補正予算「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」と合わせ、総額160億9千9百万円（工事諸費等除く）で地域の安心・安全に向けた事業を推進してまいります。

令和5年度予算主要事業の概要は、以下を参照ください。

- | | |
|----------------------------|-------|
| ○大河津分水路 令和の大改修の推進 | 参考資料1 |
| ○大河津分水路 右岸堤防強化事業の推進 | 参考資料2 |
| ○長岡地区河川防災ステーションの整備の推進 | 参考資料3 |
| ○信濃川水系緊急治水対策プロジェクト（信濃川）の推進 | 参考資料4 |

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ、
小出郷新聞、小千谷新聞、
越南タイムス、FMゆきぐに、
建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
調査課長 石田 卓也（いしだ たくや）
電話：0258-32-3020（内線351）

信濃川 大河津分水路 令和の大改修 の推進

にいがた ながおか つばめ
新潟県長岡市・燕市

R5事業費
7,250百万円※1

※1:信濃川（大規模）河川改修事業のR5全体事業費（大河津分水路改修）

事業の概要

大河津分水路は信濃川の洪水から越後平野を守るため、大正11年（1922年）に通水した延長約10kmの人工の放水路ですが、河口部は洪水を安全に流下させるための断面が不足しています。平成23年7月洪水、令和元年東日本台風による洪水では、分水路直上流及び分水路区間で計画高水位を超過し、危険な状態となりました。また、第二床固建設後90年以上が経過し、施設の老朽化・機能低下も顕著になっています。

大河津分水路より上流側に位置する信濃川中流部や千曲川をはじめ、信濃川水系全体の洪水処理能力を向上させるため、最下流に位置する大河津分水路にて令和の大改修として平成27年度より着手しています。

令和の大改修にあたっては、課題となっている洪水処理能力向上や河床の安定、老朽化施設の対策として、河口山地部掘削、低水路拡幅、第二床固の改築、橋梁架替等を実施することとしています。

信濃川水系における流域治水の一環として、信濃川（大河津分水路地区）において、「大河津分水路令和の大改修」と称し、大河津分水路の改修を推進します。

整備効果

大河津分水路の改修により信濃川水系の治水安全度を向上させます。

令和5年度の事業内容

山地部掘削、床固改築、橋梁架替を推進させ、「大河津分水路 令和の大改修」の事業進捗を図ります。



位置図



大河津分水路の状況（令和元年東日本台風）

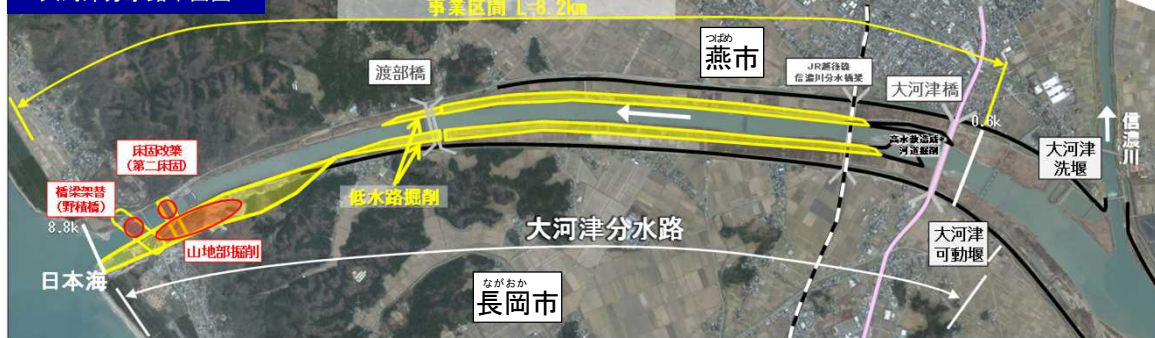


第二床固副堰堤付近の状況
(令和元年10月13日16時頃)



JR越後線信濃川分水橋梁付近の状況
(令和元年10月13日12時頃)

大河津分水路平面図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitsui/top.html>

しなのがわ
信濃川

おおこうづ

大河津分水路右岸堤防強化事業 の推進

にいがた つばめ
新潟県燕市

R5事業費

595百万円※1の内数

※1:信濃川河川改修事業のR5全体事業費
(大河津分水路「令和の大改修」のR5予算全体事業費を除く事業費)

事業の概要

しなのがわ おおこうづ
信濃川の大河津分水路区間の堤防区間では、浸透に対する安全性が低く、出水時に堤防からの漏水が確認されています。

おおこうづ
大河津分水路右岸堤防については、万が一破堤した場合、氾濫による影響は新潟市街地にまで及び、甚大な被害が発生する恐れがあることから、堤防強化対策を推進しています。

整備効果

堤防強化対策の推進により、信濃川の治水安全度を向上させます。

令和5年度の事業内容

堤防強化対策にあたり旧島崎川排水樋管（川表）の撤去を実施します。

位置図



堤防川裏漏水状況

大河津分水路右岸
3.0k付近



H18年7月洪水

事業内容

旧島崎川排水樋管撤去



島崎川排水機場

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitsui/top.html>

信濃川 長岡地区河川防災ステーション整備 の推進

しなのがわ ながおか にいがた ながおか
新潟県長岡市

R5事業費
595百万円※1の内数

※1: 信濃川河川改修事業のR5全体事業費
(大河津分水路「令和の大改修」のR5予算全体事業費を除く事業費)

事業の概要

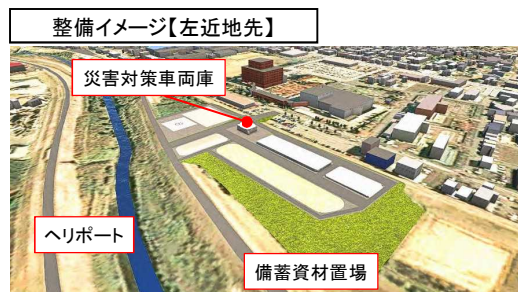
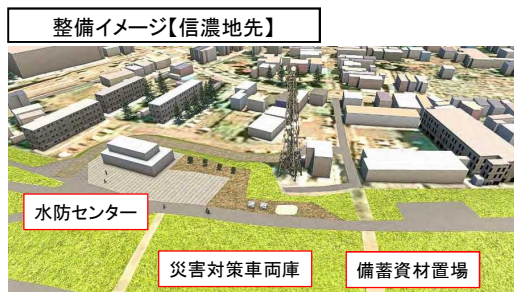
信濃川では、令和元年東日本台風に伴う洪水により、家屋等の浸水被害が発生しました。長岡地区河川防災ステーションは、信濃川水系の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの復旧用資材の備蓄、災害対策車両庫、ヘリポート等の整備を行うとともに、長岡市が水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。信濃川水系における流域治水の一環として、長岡市と連携し、信濃川（長岡地区）において、長岡地区河川防災ステーションの整備を推進します。

整備効果

河川防災ステーションを整備し、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和5年度の事業内容

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、河川防災ステーションの外構整備等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitsui/top.html>

しなのがわ 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(信濃川)※1の推進 しなのがわ R4補正及びR5事業費 2,749百万円※2 にいがた おぢや 新潟県小千谷市 他

※2: 信濃川の河川等災害関連事業費(大規模)のR4補正及びR5全体事業費の合計

事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進(河川における対策)
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進(流域における対策)
- ③減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

令和5年度の事業内容

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(信濃川)の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削及び遊水地を推進します。

～ みんなでつなぐしなの川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト ～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～



※大河津分水路改修と大町ダム等再編事業は、プロジェクトと並行して継続実施する。

※1:「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの内容を更新しました。詳細は下記にご覧いただけます

http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm